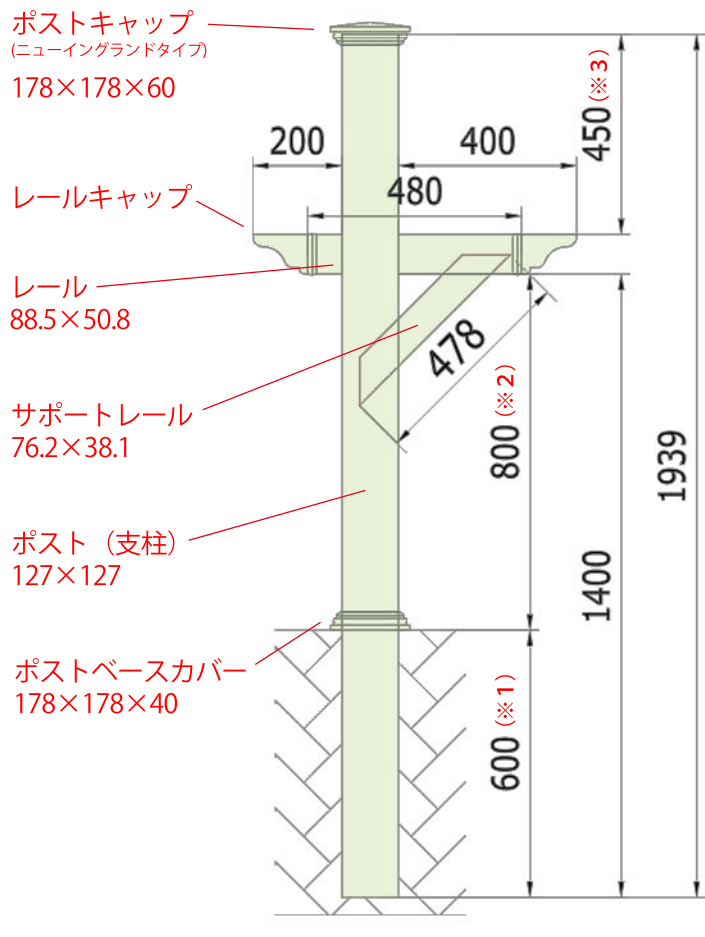


バリューフェンス メールボックススタンド 施工説明書

各部の名称と寸法



●はじめに

バリューフェンスは柔らかい素材のため、製品製作中の工具などによる線傷、運送中の擦り傷、水拭きで落ちない汚れなどがある場合があります、これらはクレーム対象外です。汚れ落としには自動車用のブレーキクリーナーが適します。ポストやレール・ピケットの傷落としては細目のサンドペーパーやクレンザーで、キャップは自動車用コンパウンドなど艶出しで仕上げして下さい。

サンドペーパーで落とせない程度の深い傷がある場合は製品の交換をいたしますので、気になる部分がある場合は組立前に傷落としを実施して下さい。

本品は汎用品です。メールボックス(郵便ポスト)は付属しません。また、メールボックスによっては取付できないものがあります。メールボックスの取り付けには加工が必要な場合があります。

●ポスト(支柱)の設置

土の地面に埋設する→

25cm×25cmで深さ30cm～60cm位の穴を掘り、ポスト(支柱)を穴に差し込み、周りにコンクリートを流しこんで固定します。穴の深さ(※1)とメールボックスを設置する高さ(※2)によってポスト下部を切断するなど調整して下さい。

コンクリートやタイルの上に設置する→

別紙・コンクリート上施工マニュアルをご参照下さい。埋設分は不要になりますのでメールボックスを設置する高さ(※2)によってポスト下部を切断して調整して下さい。

●各部の組み立て

ポスト(支柱)が完全に固定された後に各部の組み立てを行います。コンクリートが固まる前に組立する場合は傾き等を防止するための控え柱を設置するなど十分に注意して施工して下さい。

- ①ポストベースカバーをポスト(支柱)上部から被せて、下まで滑らせるように設置します。
- ②サポートレールをポスト(支柱)に差し込みます。
- ③レールをポストに差し込んで、サポートレールをレール下部にはめます。サポートレールがはまりにくい時は、サポートレールの角をカッターナイフなどで面取りするとはまりやすくなります。
- ④メールボックスの設置高さやお好みにより全高が高すぎる場合は、ポスト(支柱)の上端をご希望の高さに切断して下さい。(※3)
- ⑤レールキャップとポストキャップを付属の接着剤で固定します。

●メールボックス(郵便ポスト)の設置

メールボックスはタッピングビスを使用してレールやポスト(支柱)に固定します。取付ビスは付属しません、一般的な木ねじが設置に適します。固定穴の位置はメールボックスの仕様により異なります。

メールボックスの形状によっては、付属の樹脂プレートを予めレールに取り付けてからメールボックスを取り付けて下さい。樹脂プレートは付属のタッピングビスでレールに固定します。樹脂プレートの使用は必須ではありません。

